

久美浜学園学校運営協議会だより

久美浜学園保幼小中一貫教育

久美浜学園学校運営協議会事務局(久美浜中学校内84-0079)

R3.8.5 No.1

第1回協議会を開催しました。

第1回協議会を7月6日に開催しました。委員の方の任期は2年ですのでほとんどが同じメンバーでお世話になっています。役職の関係で5名の方に新しく加わっていただきました。

本協議会の目的は、「学校・保護者・地域住民等が相互に密接に連携し、一体となって学校運営の改善及び地域の特色を生かした学校づくりを進め、乳幼児及び児童生徒の健全育成に取り組むこと」です。学園、学校の応援団として協議をしていただきます。

第1回目は、協議会の会則や運営方針の確認、学園、学校園所の基本方針の承認、部会での意見交流をしていただきました。

全体会議

(協議会長開会あいさつ) 学園との連携、意見交換を日常的に行い、地域学習の人材支援、ボランティア活動など学園の応援団としての仕組みが作られ機能していければよい。保幼小中一貫教育の基本方針の説明を受け協議し、承認をお願いしたい。更に学園への提言、疑問を出し合い深めていただきたい。

(学園長あいさつ) 学習指導要領の改定で新たな学力観が示され教室の授業だけでは獲得できない力を求められている。地域体験などが必要。委員の方には、社会・地域と学校を結ぶ役割、子どもを育てるネットワークの核となっていただきたい。



取組の柱2

「学級経営・特別活動」の充実により規範意識を醸成し、学び意欲を育成



チーム活動、異年齢活動などを通して、困難なことがあっても力を合わせ協力することを学ばせます。

学級経営・特別活動の充実

意見・質問は主に3つです。

- 一貫教育になってからいわゆる「いじめ」が減っているように思うが、その要因は。
- 市は久美浜をスポーツ(カヌー)の町にしたいようだが、オリンピックの合宿を誘致されている。一流の選手に出会える計画を学園でも考えているか。
- ランドセルが高い品物になっているが、将来的に軽い品物にするという考えもよいのでは。

学園の基本方針をリーフレットにそって説明しました。

「いじめ」の減少は、国で「いじめ」に関わる法律ができたこと、人権教育が進み子ども自身が学び考えるようになったことが大きな要因。ただ、SNSによる問題が大きくなっている。身近なところでもLINEによるトラブルは発生している。早期対応が重要で、保護者や地域からの情報を学校に上げてほしい。

カヌーの件については、コロナで直接かかわることはできないが、近くの久美中、久美小、久美浜保育所でウエルカムイベントを計画している。

カヌー一部作成
歓迎メッセージ



副協議会長
副学園長あいさつ

- ・コロナ禍の中でもコミュニティを重視する取組を構築すること、つながり交流する機会をいかに作るか検討を。
- ・Let'sをキーワードに学校家庭地域で、取組作りを。

各部会

地域活動部



- ・土曜お楽しみ会や子ども広場などは、やりたいがコロナ禍で責任が持てず活動ができていない。できる方法がないか知恵を貸してほしい。
- ・今年は文化祭ができる方向で動いている。陶芸教室、カヌー、おひさまクラブなどやっとならなくなった。
- ・安心安全にかかわって等、学校から地区への要望があれば出してほしい。地区から市とか府へ要望を上げた方が通りやすいこともある。
- ・地元のことをよく話題にする家庭の子は地域に帰ってくると思う。また、親子の会話が多いと学力も高くなる。

学園評価部



- ・役員をするまで知らないことが多かった。保育園から小学校のつながりを考えてほしいと思う。
- ・コロナで学校へ行く機会が少なく残念。子どもたちとの関わりとして漂流ごみ拾いを年間通してやっている。地区として小中学生もしてほしい。
- ・登校見守り隊の様子を見て感謝している。
- ・コロナで子どもの生活が大きく変わった。父母の仕事も激変。必ず子どもに影響する。多くの人の目で変化を注意深く見ていく必要がある。
- ・昨年は一度も園に行っていない。あいさつ運動などあれば行かせてもらいたい。小さい子でも個性が出ていて一人の人間として見ていかなくてはならない。優しく接したら優しい人間になる。

安心安全部



- ・コロナで運動会がない。PTAプールも2年連続中止。PTA活動もできない。保護者授業など、コロナ禍でもできることを考えられないか。
- ・委員になり、頑張っている人のことを知ることができた。自分にできることを探って登下校の見守りにも参加している。
- ・グリーンラインはどうなっているのか。歩道の整備を学校と区長会が連携して進める必要がある。
- ・網野町には宿題を教えるグループがあると聞いた。また、放課後児童クラブは警報が出ると行けない。自治会で見守るような活動はできないか。受け皿を作っていく必要がある。



登下校見守り活動



夏休みの地域ボランティア(中3)の活動、要請があればかけつけます。(写真は畑の草取りの様子)



SDGs 取組開始(生徒会)



サツマイモ移植体験



自治会の方から地域の話を聞いて地域学習(中1)